





第5回 公開講座 「心をはぐくむ絵本のお話し」

2023年1月31日（火）、第5回公開講座「心をはぐくむ絵本のお話し」を実施しました。当日は、11組の親子さんをご参加くださいました。

テーマ：心をはぐくむ絵本のお話し 日時：2023. 1. 31（火） 担当：広島文化学園短期大学 保育学科教授 末次絵里子 【臨床心理士・公認心理師】	
	絵本は心を豊かに耕すたからもの。 【抱っこ・スキンシップ】、【お母さんの声】、これらも絵本と一体になって、子どもの心を育てていく。
絵本と、活用の意義や可能性（抜粋）	
	母子関係をはじめとする、他者との関係性の進展。徐々に心の中に愛着の対象が成立。
	ボール、まる、は自分自身。自分の成立が円形の成立に関与。ボールの動きは自分の動き、【人生】。
	見立てる、象徴遊び、コミュニケーションの成立。やり取り遊びの楽しさ発見。

【参加された方々の感想】

- ・絵本の選び方や意味などを教えていただき「なるほど」と思いました。
- ・視覚の刺激の強さについても改めて認識しました。絵本選びの参考にさせていただきます。
- ・絵本についてとても勉強になりました。子どもにたくさんの絵本を読んであげたいと思います。
- ・子ども自身が絵本を読むことと、「読み聞かせ」には大きな違いがあることがわかりました。




写真：講座の様子

【講座を終えて】

お母さんたちはとても熱心に耳を傾けてくださいました。ぶんぶんひろばに参加されているお母さんたちは、絵本を日頃からお子さんにたっぷり読み聞かせておられる方が多いこともわかりました。

乳幼児期はあっという間に過ぎていきます。たくさん抱っこして、優しいお母さんの声をしっかり聴かせていただきたいものだと思います。

	すてきな絵本を通して、あたたかい親子の触れ合いを、たくさんたくさん積み重ねてくださいね。↓↓↓
--	---

（文責：末次 絵里子）